



エレン先生(27歳)  
平成28年8月にアメリカから来日し、日新中学校に勤務。

### 英語が苦手な子にも 英語を好きになってほしい——

来日前、大学で英語を教えていたエレン先生。人に教えるのが好きだったのと、大学で日本語の勉強もしていたため日本でALTとして働くことを決意したという。

そんな彼女が頭を悩ませるのが、英語に強い苦手意識を持っている子への教え方。「英語が苦手という気持ちが強い子は、そもそも私と話したがるないので、どのように接したら自信を取り戻してもらえるかと悩みます」と語るエレン先生。

しかし、これまでに何度も英語への苦手意識を克服した子どもたちを見てきたそう

で、「それまで英語が嫌いだった子が、あることをきっかけに自信を取り戻し、その後グングン成績を伸ばしていった」と語ります。子どもたちには小さな成功体験を通して英語への自信が生まれ、その成長を見守ることがALTとしての大きな喜びとなっているようです。



地域でも

## 親しまれるALTを目指して

ALTは地域の活動にも積極的に参加しています。学校にいる特別な存在ではなく、同じ地域に暮らす市民のひとりとしてまちに根付きはじめています。



### Pick up

#### 塩原温泉湯けむりマラソンに参加

足に自信があるALTは塩原温泉の湯けむりマラソンに参加しています。10月には那須野が原公園で行われる市駅伝競走大会にも参加する予定です。

### Pick up

#### 西那須野ふれあいまつりで流し踊りを披露

日本の夏を味わおうと浴衣姿で流し踊りに参加するALTもいます。踊りは万国共通なので、ALTもあつという間にその場に溶け込んでいきます。



### Pick up

#### 塩原小中学校のサマーキャンプに参加

各学校で独自にALTを活用し、塩原小中学校では毎年8月にイングリッシュサマーキャンプを開催。今年度はすいとん・お好み焼きパーティー、英語劇の創作・発表を行いました。



### Check ALT English Festival

11.11  
開催



バルーンアートやフェイスペインティング、工作など、ALTがなしお博にブースを出展します。英語を使って一緒に楽しく遊びましょう。

- ▶とき 11月11日(日) 午前9時30分～午後3時
- ▶ところ 宇都宮共和国那須キャンパス
- ▶定員 なし(申込不要)
- ▶問い合わせ 国学校教育課 ☎0287(37)5349

# Teach 教える

平成26年7月から始まったALT<sup>\*</sup>の市内全校常駐配置。世界各国からやってきた彼らは、日々どのようなことを感じながら子どもたちと過ごしているのか、実際の現場の声を聞いてみました。

※ALT…Assisitant(手助けをする)、Language(言葉)、Teacher(教員)の略。

### 子どもの理解度を優先



ケビン先生(26歳)  
平成28年10月にアメリカから来日し、東小中学校に勤務。

東小中学校で全学年の英語の授業を担当するケビン先生の授業の様子をのぞいてみると、担任の先生と連携しながら、授業が進みます。ケビン先生が英語で問いかけた後、子どもたちが理解しやすいよう担任の先生も日本語で補足するという形。



授業で特に心がけていることを聞くと、「目の前の子どもたちが理解できる最大のレベルを確実にマスターさせてあげることで」と温かくも真剣な眼差しで答えてくれました。本市の英語カリキュラムには毎時限、授業進行の目標が設定されています。しかし、子どもたちの状況によっては想定通りに進まないこともあるといい、そんなときケビン先生は、「カリキュラムをこなすことにこだわり過ぎないで、臨機応変に対応して、子どもたちの理解度アップを最優先にしています」と語ってくれました。